

茨城大学大学院人文社会科学研究科 入試説明会及びキャリア支援セミナー の開催について

本学大学院進学を目指す大学4年生はもちろん、進路のひとつとして関心を持たれている社会人・外国人留学生の方など、どなたでもご参加いただけます。

また、今年度は昨年度に引き続き、入試説明会終了後に本研究科の修了生・在学学生を講師にむかえた「キャリア支援セミナー」を開催いたします。

皆さんの参加をお待ちしております。

【日時】

(入 試 説 明 会) 令和8年7月8日(水) 16:00～

(キャリア支援セミナー) 令和8年7月8日(水) 17:30～

【場所】

茨城大学人文社会科学部講義棟15番教室

【参加方法】

対面または Microsoft Teams によるオンライン参加

オンラインでの参加者は、**7月3日(金)までに**以下の URL からアンケートに回答をお願いします。アンケートに回答後、Teams への招待メールをお送りします。

(以下のアンケートに回答するには Microsoft アカウントが必要です。)

※対面で説明会に参加する場合には、以下の登録は不要です。



<https://forms.cloud.microsoft/r/HkinZhEYz0>

Microsoft Teams による参加にあたっての注意点

- ・ Teams の使用には、かなりの量のデータ通信量が必要となりますので、Wi-Fi 等の環境下での視聴をお勧めします。
- ・ アンケート (Microsoft Forms) への回答は Microsoft アカウントが必要ですので、アカウントがない場合には作成をお願いします。Microsoft アカウントには、キャリアメールは使用できないため、Gmail 等をご利用ください。
- ・ アンケートに回答後、7月6日(月)以降に、回答いただいたメールアドレス宛に、説明会への招待メールをお送りしますので、説明会当日に当該メールから会議へ参加をしてください。
- ・ 茨城大学生以外の外部から Teams の会議に参加される方には、招待メールとは別に説明会当日に説明会資料 (PDF) をメールでお送りする予定です。

問い合わせ先：茨城大学人文社会科学部学務グループ

メールアドレス：hum-gakumu[at]ml.ibaraki.ac.jp

※[at]を@に変換して送信してください。

TEL：029-228-8106

キャリア支援セミナー2026

入試説明会終了後、引き続き開催!!

7.8(水)

17:30-18:00

@人文社会科学部講義棟15番教室

大学院での学びは、キャリアや人生にどんな影響を与えるのか

本セミナーでは、大学院修了生や在学生の先輩たちが登壇し、
進学を決めた理由や、現在の仕事・キャリアとのつながりをリアルに語ります

あなたの進路選択のヒント💡が、きっと見つかります

ぜひ、
ご参加ください!

- ・大学院進学に関心のある方
- ・在学生の方
- ・教職員の方

大学院はキャリアをどう変えたか

修了生・在学生から学ぶキャリアデザイン


当日の内容

≫ 修了生・在学生によるキャリアトーク

≫ Q&A

ゲストスピーカー:大里 美穂氏(2018年度修了) 北條 佳孝氏(修士2年)

司会進行:長田 華子(人文社会科学部研究科准教授)

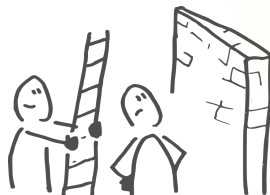
オンライン参加OK 

キャリア支援セミナーからオンライン参加の方は、
下記QRコードより参加お申込みください



仕事と大学院での
学びの両立はできるの?

人文社会科学部研究科に入って、
その後のキャリアは?





おおさと みほ
大里 美穂 氏

ご職業（現在関わっている仕事の概要など）

(公財)鹿嶋市文化スポーツ振興事業団
主に埋蔵文化財の調査・保存・研究・教育普及に関する職

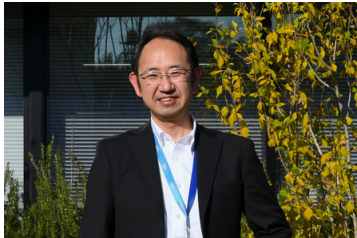
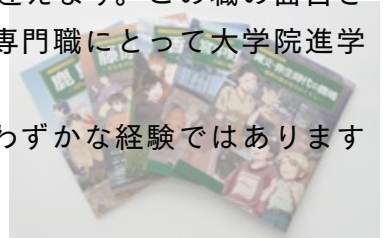
【修了コース】
人文社会科学研究科
文化科学専攻
人間文化コース

【修了年度】
2019年3月修了

大学院を修了し社会に出て、当時の学びや経験はその後の私の選択肢を大いに増やしてくれたと実感しています。私は現在、(公財)鹿嶋市文化スポーツ振興事業団にて埋蔵文化財専門職として地域の文化財からわかる『地元の歴史』を市民の皆さんに身近に感じてもらえるよう取り組んでいます。今回のトークでは、私が大学院で得た「武器」について皆さんにご紹介しながら、その武器が今の私の「仕事」「生き方」にどのように影響しているのかまとめてみました。

また、文化財専門職の世界へ飛び込んでから今年で4年目を迎えます。この職の面白さはもちろんのこと、難しさも感じるようになり、今後の人文系専門職にとって大学院進学がさらに強みになるのではないかと強く感じています。

私自身まだまだ考えなければいけない人生が長くあります。わずかな経験ではありますが、皆さんの参考になれば幸いです。



ほうじょう よしたか
北條 佳孝 氏

ご職業（現在関わっている仕事の概要など）

地方公務員（水戸市市長公室 デジタルイノベーション課 課長）

【コース】
人文社会科学研究科
社会科学専攻
地域政策研究（社会人）コース

【入学年度】
2025年度
現在修士2年

平成9年4月の入庁以来、特にデジタル担当部署において、住民情報・税情報といった行政における基幹業務システムの調達・維持管理、マイナンバー関連政策を担当。また、最近では、行政事務へのAIの利活用に向けた研究、デジタル技術を活用したまちのデジタル化のほか、様々なデータを行政運営に活用していくEBPM（Evidence-Based Policy Making：証拠に基づく政策立案）の実践について、市民との協働事業にも取り組んでいる。

日々、仕事をしながら大学院で学ぶ・・・時間的にも精神的にも、なかなか踏み出せない皆さんが、きっと多くいらっしゃると思います。

しかし、その一步を踏み出した先には、これまでの価値観を大きく変える出会いが待っています。

もちろん、必ず必要な授業はありますが、先生方とコミュニケーションを取りながら、仕事と両立できる環境を構築していくことができます。ぜひ、大学院という新しい世界への一步を踏み出してみてください。